



新瀬谷新聞



毎月20日発行
オリジナルミニコミ紙

(株)瀬谷新聞店 せやTOWN編集室
〒322-0021 鹿沼市上野町122-1

コラム・新聞記事の感想
俳句・川柳の投稿は左記まで
ペンネーム可、随時募集中

TEL: 60-2855 FAX: 64-7255 URL: http://www.seyashinbun.com/

初春のご挨拶

新年あけましておめでと
うございます。そして、日
頃当店よりご愛読頂きまし
て誠に有難うございます。
新しい年を迎え皆様のご健
康とご多幸を心よりお祈り
申し上げますと共に、本年
も変わらぬご愛顧の程宜し
くお願い申し上げます。



昨年は、瀬谷新聞店が創
業10周年を迎え、ご愛読者
様向けに様々なイベントを
実施しました。その中でア
ザレアホールで開催した
「立川談落語会」のイベ
ントでは、沢山の方にこ来
場いただき皆で笑い楽しい
ひと時を過ごしました。ま
た毎年恒例になっている
「せや塾」は昨年で2回開
催し、地元企業と連携をし
た1日記者体験学習や、毎
日新聞社見学ツアーを実施
しました。

「せや塾」の活動は
ENIAIE (Newspaper in Edu-
cation) 教育に新聞を」と
いう教育界と新聞界が協力
し、社会性豊かな青少年の
育成や活字文化と民主主義
社会の発展などを目的に掲
げて、全国で展開している
取組の一つです。
2020年から新しい学習
指導要領のもと学校での学
びが変わりますが、これか
らの時代、知識を得るだけ
でなく「学んだことをどう
社会で活用するのか」が重
視されます。そこで求めら
れるのが、「読解力」「情
報を活用する力」「社会へ
の興味・関心」などです。
これらの力を新聞が育てる
事で、瀬谷新聞店が皆様の
一助となれるように努力し
て参りたいと思っております。
そのことも踏まえ、大人も
子供も皆が楽しめる「せや
TOWN」作り今年力
を入れていきたく思案して
います。

ふらっと土曜イベント
フォークソング・ミニ・コンサート
(兼 第3回 鹿沼フォークソングを楽しむ会)
演目
オープニングソング 「さわやかときめき夢タウン」
第1部 1960年代以降のフォークソング「バラが咲
いた」「遠い世界に」など
第2部 あの頃の唄歌ってみよう、聞いてみよう
「鹿沼市民の歌(鹿沼市歌)」など
第3部 1950年代以前のフォークソング
(日本の童謡、唱歌、外国民謡等)「スキー」
「早春賦」「ふるさと」など
エンディング 「今日の日はさようなら」
演奏者: 会場の皆様と吉澤秀夫(吉澤が、ギターとハーモニカの弾き語りでご披露させていただきます。)

瀬谷新聞店
代表取締役 瀬谷一世
間を通して、人と人との繋
がりや人と地域との繋がり
を大切に魅力ある新聞販
売店を創り皆様のお役にた
てるよう精進してまいります。
何かと行き届かぬ点多々
ありますが、「情熱無くし
て未来なし」(今年のスロ
ーガン)の言葉を胸にベスト
を尽くして歩んで参ります。
皆様のご指導とご鞭撻をい
ただきますよう、宜しくお
願い申し上げます。

せや談話
〜俳句・川柳〜
・これからも出会いが宝大切に
・喜んでもらえる声力が力です
・出直しの今日の日付を書き留める
・エリートを歩んで知らぬ人情味
・エリートと呼ばれ続けて胃潰瘍
・うっかりとした約束に縛られる
・公園に若さが響くウォーキング
・懐メロにひととき若さ取り戻す
・見た目より今なら選ぶお金持ち
・競り市の目利きが匂をせり落とす
・クラス会見えはる服が決まらない
・物資より尊い汗のポラントイア
・お茶が待つ春の縁側もの静か
・嫌な事繰り返されてマヒしてる
今年こそ自分の為に動きま

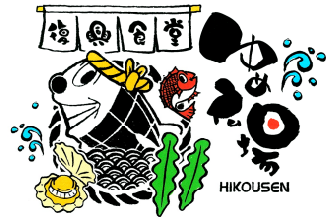
柴田 ミネ子
松本 とまと
横山 弘達
小林 義雄
伊藤 縁太
善林 真琴
福田 貞夫
小野口 博
岩本 京子
大河原 信昭
坂入 ナツ恵
中西 隆雄
小池 誠
なおママ
冬野 太陽

フレンズ vol. 67
弁護士 関口 久美子 さん
昭和58年2月14日生 B型
宇都宮東法律事務所
約2年半前にご主人と宇都宮東法律事務所(宇都宮市築瀬
町)を立ち上げ、子育てと弁護士を両立しながらキャリアを
積んでいる関口久美子さん。久美子さんは、「家事事件・相
続・成年後見人・終活」といった家族に関する問題を主に得
意分野としています。最近では家族のカタチも多様化してい
て、相続の問題では家族にも話せなかったり、様々な悩みを
抱える家庭が増えてきています。久美子さんは女性ならではの
視点や共感性、相談者の方への時間をかけた親身な対応を
心がけ、数ある問題を解決しています。「終わったときに
『ありがとう』という言葉がもらえたり、相談者の方が笑顔
になってくれることに私自身が救われこの仕事にやりがい
を感じています」と久美子さん。今後は「法律」がもっと身近
に感じる存在になれるように色々な情報を発信していきたい!
と笑顔で話してくれました。 次回ゲスト 高橋佐貴子さん

毎日新聞安塚販売所

瀬谷新聞店鹿沼店

東日本大震災で大きな被害を受けた岩手県釜石市、大槌町の海産物を提供する「復興食堂 ゆめ広場」(有)飛行船)が鹿沼市千渡にオープンしました。飛行船では、自社の畑で栽培した野菜や、多くの支援者から提供された物資をワゴン車で被災地まで届ける活動や、釜石市や大槌町を始めとする三陸の特産品を販売する物産店の運営などを通じて支援を行い、現在もその活動は続いています。



「笑顔」と「笑顔」をつなぐ復興食堂「ゆめ広場」～希望に向かう東北の「おいしい」をお届けします～
 【営】11:00～15:00 (L.O 14:00)
 17:30～21:00 (L.O 20:30)
 【住】鹿沼市千渡2217-3
 (飛行船鹿沼店向かい)
 【休】毎週水曜日



ランチ・日替わり定食「カキフライ定食」1200円
 濃厚でクリーミーな食感、やみつきになる味わい

映像で見られます。「元々旨いものをより一層美味しく、7年目の復興に向けて私たちは東北の人達と共に進んで行く」という思いが飛行船のスタッフ1人1人から伝わってくるような温かいお店です。三陸の名物「ホタテ焼き」や磯鍋などに舌鼓を打ちながら東北の復興に思いを寄せてみてはいかがでしょうか？

毎日新聞安塚販売所

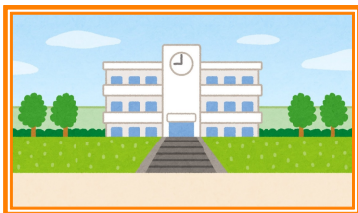
瀬谷新聞店

TOWARD THE DREAM

～夢に向かって～

～ 苦悩 ～

一度は固まったシナリオですが、キャストや撮影場所の兼ね合い等でまた一から見直す事にしました。撮りたいものと現実的に撮れるものの照らし合せ。なかなか思うようにはいきませんね。学生の時に初めて作ったショートフィルムでも同じ体験をしました。自分の書いたシナリオでは学校というシチュエーションが絶対に必要だったのですが、学生だったという事もあり、なかなか交渉が上手くできず悩んでいました。ある事をきっかけに鹿沼市の某中学校を使わせていただける事になり、その時は本当に嬉しかったし、ほっとしました。



足利市出身の星野恵梨華監督の夢は「鹿沼市を舞台にしたショートフィルムを制作する事！」その夢に向かって一歩ずつ前に進む活動を全12回シリーズで連載します。お問い合わせ等はせやTOWN編集室(広瀬)までお願いします。



No.5 「ミニかめま 応援団」だより

こんにちは「ミニかめま応援団」です。前回から店長さんも加わっての活動となりました。活動は「仲良くなろうゲーム」から始まり、今年の「店長さんの心得」を決めました。



「店長さんの心得」
 物を大切にできる店長
 みんなが笑顔になれる店長
 アルバイトの人にやさしく対応できる店長

お店と店長さんが決まり、次からはよいよ看板作りに入ります。「店長さんの心得」を体現できるように店長さんと話し合いながら本番に向けて準備をしていきます。今年も前回と同じようにとても面白く幅広いお店が集まりました。当日はたくさんのお友達に楽しんでもらえるように頑張っていますのでぜひ遊びに来てください

「第8回こどものまち『ミニかめま』」2018年3月24日(土)から26日(月)開催予定 に向けて「ミニかめま応援団」が活動をスタートしました。その活動を全8回シリーズで連載していきます。子ども達の自由な発想と自主的な社会体験活動への応援、よろしくお祈りします。

【主催】こどものまちミニかめま実行委員会 【問合せ】070-1374-7097

応募方法
 ご希望の番号を1つと住所、氏名、電話番号、感想等をご記入の上、ハガキ又はFAXでお申し込みください。また、土日祝日を除く10:00～17:00まではお電話でのお申し込みも可。申し込み締め切りは1月31日必着。当選者には担当者がお届けさせていただきます。当店より新聞をご購読いただいている方の中から1世帯1口での応募が対象となります。



創業明治35年、岩手県釜石市の老舗がつくる濃厚醤油です。甘味が強く濃厚な口当たりで、さまざまなお料理にご利用いただけます。地元で根強いファンの多い醤油です。

富士こいくち醤油1kg 3名様 By 瀬谷新聞店
 2018スポーツニッポン女子ゴルフカレンダー 3名様 By 瀬谷新聞店
 3名様 By 瀬谷新聞店

終活とエンディングノート
 ～人生100年時代の生き方～
 【日時】2018年1月20日(土) 午後2時～4時30分(1時30分開)
 【会場】栃木県護国神社(護国会館)/宇都宮市陽西1-37
 【参加費】1,000円(ら・し・さノート付)
 【講演等】「私の終活-東日本大震災 気仙沼支援からの気づき-」飯田国夫氏(栃木めっけの会副会長)
 「終活とエンディングノート-パネルディスカッション-」若色信悟/廣木智代/関口久美子/小太刀廣恭
 「終活はなぜ必要?」「エンディングノートはとういうときに役立つの?」といった疑問を終活アドバイザーがわかりやすくパネルディスカッション形式でお伝えします。当日参加可能です。お気軽にお越しください。

フェアトレードチョコ シンプルな素材、贅沢な口どけ
 たっぷりココアバターと職人技による極上の口どけ
 People Tree

SEYAギフト
 フェアトレードチョコ お好きな組み合わせ3枚から配達します!
 1枚 378円 (税込)
 ミルク、オレンジ、ハーゼルナッツ、オーガニックビター、レモンピール、ザク、ココナッツミルク、シナモン
 フェアトレード...開発途上国の生産者が人間らしく暮らす為、その国の原料などを適正な価格で継続して購入する貿易のしくみ。

編集後記
 物販で販売したお餅を沢山の山お食べて過ごしたお正月でした。体重計に乗るのが怖いです。皆様、今年も宜しくお願い致します。(かず)
 今年の干支は戌ですね。妻が戌年なのであまり吠えられないように気を付けてながら皆様のお役にたてるように紙面作りに取り組みさせていただきます。宜しくお願い致します。(ゆたぼん)